

資料 2

2014 年 10 月 22 日
大阪観光局
企画メディア担当
TEL:06-6282-5914

大阪国際音楽フェスティバル および インターナショナル・ジャズデイ 2014 の実施経緯及び結果について

今年 4 月に海外への大阪の知名度向上を目的とし、「大阪国際音楽フェスティバル」が開催されました。本事業は、大阪観光局(局長:加納國雄)を中心として、大阪府・大阪市・経済団体等から構成される「大阪国際音楽フェスティバル実行委員会(委員長:加納國雄)」が主体となり実施されたものですが、その実施経緯や結果について、以下のとおりお知らせいたします。

○大阪国際音楽フェスティバルの概要

本事業は、2014 年 4 月 26 日(土)～30 日(水)にかけて、大阪城西の丸庭園特設ステージをはじめ、大阪市内各所で開催される音楽フェスティバルで、「ASIAN STARS SUPER LIVE」や「INTERNATIONAL JAZZ DAY 2014」、その他 JAZZ イベントなどで構成されていました。

このうち、4 月に発生した韓国の旅客船事故の影響を受け、韓国のアーティスト 2 組が出演予定であった「ASIAN STARS SUPER LIVE」は急遽中止とさせていただきますが、その他のイベントについては予定どおり実施されました。

「INTERNATIONAL JAZZ DAY 2014」については、ジャズ界の巨匠たちにより上質のジャズを提供され、多くの方々の参加があったほか、ユネスコ主催イベントでもあることからインターネットでも配信され、世界各国でニュースとしても取り上げられるなど、広く世界に「大阪」の名を知らしめ、メディア露出の広告価値において紙新聞に換算すると 16.7 億円程度であったと推計しております。

○収支の状況について

今回の事業は、ユネスコ主催の国際的なイベント「INTERNATIONAL JAZZ DAY」を誘致するものであり、海外から多数の一流アーティストを招聘することや、その芸術性の高さから、多額の費用を要することが想定されました。

そのため、「ASIAN STARS SUPER LIVE」を企画・開催し、その収益により事業を実施する予定でしたが、上記のとおり韓国の旅客船事故を受けての中止に伴い、見込んでいた収入が得られませんでした。

また、「INTERNATIONAL JAZZ DAY」については、開催決定が3月にずれ込み、PR期間が十分になかったことや、ユネスコが主催であるため、一般の興行とは異なり積極的な販売プロモーションをかけることができなかったため、収入が伸び悩み、経費の圧縮を図りましたが、事業全体として、大阪国際音楽フェスティバル実行委員会に約9,400万円の赤字が生じることになりました。

○収支差額への対応について

上記の収支差額につきましては、2,700万円を実行委員長が個人的に負担するほか、大阪観光局(大阪観光コンベンション協会)の自主事業収入から2,500万円を負担、4,200万円を貸し付けという形で拠出負担する予定をしており、大阪府・大阪市から拠出いただいている大阪観光局の予算には一切影響しない形で処理する予定としております。

なお、上記収支とは別に現在、「ASIAN STARS SUPER LIVE」中止に関して、実行委員会と委託事業者との間で、その賠償に関する和解交渉を継続しております。

○本件に関しての大阪国際音楽フェスティバル実行委員長 加納國雄からのコメント

今回、大阪国際音楽フェスティバル実行委員長として、事業全体の運営管理および収支管理のミス、本事業を企画したイベントプロデューサーに対する指導力不足により、このような事態を引き起こしてしまいましたことを深く反省し、皆様にご心配をおかけいたしましたこととお詫びいたします。私としても自己資金を拠出し、誠意をもって解決に向けて取り組んでおります。今後このようなことがないように努めてまいりますので、ご理解をいただきますよう、お願い申し上げます。

以 上

お問い合わせ先 大阪観光局 企画メディア担当 小 関 松本 TEL:06-6282-5914
